

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

2019 年度事業報告書

2020 年 5 月

2019 年度事業報告

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

I. 事業の経過および成果（概要）

全ての人々にフィナンシャル・リテラシーを。この理念を実現することが我々の目的です。認定 NPO として様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベントの「エコノミクス甲子園」など、金融経済教育イベントの規模を拡大し、一定の実績を上げることができております。この大会の様子は多くのメディアでの露出にもつながりました。

事業の選択と集中を進めた結果、財務状況も改善され、持続可能な運営に、一歩近づくことができました。

2019 年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

I-1. 金融知力普及啓蒙事業

① 第 14 回エコノミクス甲子園を開催

代々木オリンピックセンター大ホールにて第 14 回エコノミクス甲子園の全国大会を開催いたしました。全国 45 会場で地方大会を実施し、インターネット大会代表の 1 チームを加えた 46 の代表チームで競技を行いました。大阪大会代表の府立北野高校チームが優勝し、優勝賞品としての NY 研修旅行が贈られ、来年春に実施予定です（今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、延期となりました）。第 14 回大会は全国で 1,207 チーム、2,414 名の高校生が参加しております。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し 3 名の奨学生が選ばれております。

② 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済 TCG エコノミカ ブースターパック」を継続して販売いたしました。19 年度も三井住友 DS アセットマネジメント社が、エコノミカをマスコットとして使用いただき大きな大会を開き、エコノミクス甲子園全参加者に送付するなど、成果をあげました。

③ 金融知力インストラクター対象のフォローアップセミナー実施

インストラクター向けの施策「フォローアップセミナー」を 2 回実施いたしました。セミナーの目的は、「インストラクターのスキル向上」、「資格更新機会の提供」となっております。座学での受講に加え、DVD 受講もできるようにし、全国から 56 名のインストラクターが受講いたしました。

I-2. 金融知力教育事業

① 通信教育

2019年度の通信講座受講者数は以下のとおりです。

新版通信講座	新規受講者数	昨年度	累計受講者数
ベーシック コース	66名	93名	1754名
アドバンスド コース	1名	2名	706名
合計	67名	95名	2460名

② セミナー・研修

2019年度に当協会が主催、受託、講師派遣した主な研修と受講者数は以下の通りです。

研修・セミナー	参加人数
【日本証券業協会 四国地区協会】 教員関係者向け 金融揭示セミナー (四国内の中学校、高等学校の教員の方を対象)	30人

I-3. その他特記事項

① 寄附金

個人から 305 万円、法人から 100 万円、エコノミクス甲子園関連は 2,145 万円のご寄附を頂きました。

Ⅱ. 財務の状況

2019 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。協会では例年公認会計士に全件監査を委託しており、引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益は合計で、5,998 万円から 6,510 万円への増加でした。
- ・ 事業費は 4,605 万円で、そのうち 1,133 万円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 1,099 万円となっております。そのうち 733 万円が人件費です。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用は、昨年の 6,745 万円から 5,704 万円へ減少いたしました。
- ・ 2019 年度の利益は 799 万円となっております。

以上